



1、吹奏楽部定期講演会 11月17日(日) 盆踊り会館

今年度の吹奏楽部定期演奏会は1部クラシックステージ、2部ソロ&ハンドベルステージ、3部ポップステージの3部構成の演奏会でした。1部は校歌とコンクール自由曲の「展覧会の絵」を演奏しました。2部は1人1曲ずつのソロと、3年生が初めて挑戦したハンドベルを演奏しました。3部では学校祭などで演奏した曲やOB・OGの皆さんとの演奏なども行いました。今回は会場が西馬音内盆踊り会館になったり、初めてハンドベルに挑戦したりと、今までと違った演奏会になったと思います。また4人で最後の演奏会を楽しんで終わることができて良かったです。

(吹奏楽部 部長)



2、郷土芸能全県大会 11月17日(日) 秋田ふるさと村

全県大会では16日のリハーサルで位置決めや踊りの最終確認を行い、17日の本番では準備万端で演舞することができました。日々の練習のおかげで今まで一番の内容を披露することができ、終わった後も満足感で一杯でした。結果は6位ということで悔しかったです。これから羽後高校郷土芸能部が上位にあがる日がくれば良いなと思いました。全県大会は湯沢翔北高校の生徒2名と一緒に踊ってくださり、とても感謝しています。3年生が引退すると、部員が3名しかなくなるので新1年生がたくさん入部してくれたら嬉しいです。

最後に、私はこの大会を終え、引退になりますが、後輩達はまだまだ続くので頑張ってくださいと思います。卒業まで残りわずか3か月ありますが、教えられることは伝え、是非郷土芸能部を盛り上げて行って欲しいです。

(郷土芸能部 部長)



3、しごと一いご 11月23日(土) 羽後町活性化センター

今回の「しごと一いご」は2回目の参加でした。今年は2年生3人というとても少ない人数での参加でしたが、1人1人しっかりと自分のブース担当を頑張っていたと思います。大学生や大人の方々と沢山の交流を深めることができたので、その繋がりをこれからの活かしていきたいです。今回は新しいブースがたくさんできて不安もありましたが、小学生がその課題をしっかりと制覇してくれてとてもやりがいを感じました。来年もボランティアとして参加し、もっと楽しい「しごと一い」にしていきたいです。

(ボランティア部)




○しごと一いとは？

ドイツ発祥のキャリア教育プログラムの1つで、小学生の就業体験学習。今年度は勤労感謝の日に合わせて鹿角、由利本荘、羽後の県内3地域で同時開催。

4、全県新人ハンドボール 11月22日(金)～24日(日) 大曲体育館

11月22日～24日にかけて、大曲体育館にて「令和元年度 秋田県高校新人大会」が開催されました。全県大会の結果とキャプテンからの報告です。

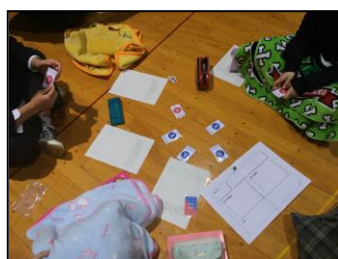
【男子ハンドボール部】 第2位	【女子ハンドボール部】 第3位
[予選] ●羽後－湯沢 20－24 ○羽後－横手 24－19 [決勝トーナメント] ○羽後－秋田南 31－18 ●羽後－湯沢 17－19	●羽後－湯沢 13－23 ●羽後－大農 7－26 ○羽後－大曲 20－15 
男子ハンドボール部 キャプテン	女子ハンドボール部 キャプテン
僕たち男子ハンドボール部は11月22日～24日にかけて行われた全県新人大会に出場してきました。もう少しのところまで湯沢に敗れ、準優勝となってしまいました。湯沢戦で点差をつけていたにもかかわらず、油断や最後まで一定の気持ちでプレーできなかったことに敗因があったと思います。 今回良かった所をもっと伸ばし、上手いかなかった所は自分達で分析していこうと思います。次の決勝大会ではプレー以外でも成長した姿を見せられるように頑張っていきたいです。	私たち女子ハンドボール部は全県新人大会に出場してきました。自分たちの目標であった「確実に一勝する」ことを達成することができて、とても嬉しかったです。県南新人から約1か月間の間で自分たちの技術力やメンタル面も成長することができたので、決勝大会までの1か月間でさらにレベルアップしていきたいと思います。決勝大会では自分たちの目標である東北大会出場を目指し、湯沢高校にリベンジしたいと思います。自分たちで決めた目標や自分の言動に責任を持って部活動や学校生活、家庭での生活を充実させていきたいです。応援ありがとうございました。

→全国選抜や東北大会への出場権をかけた大会が1月5日(日)に開催されます。応援よろしくお願ひします!!!

5、防災クロスロード 11月26日(火) 羽後高校 【地域連携強化事業】活用

11月26日にあきたクロスロード研究会から4名の講師の方にお越し頂き、防災クロスロードという防災学習を行いました。防災クロスロードは、災害時におけるジレンマに「YES」か「NO」のカードで意思表示しながら回答・考察し、有事に対する意識向上をねらう学習になります。小さい子どもがいる場合、避難袋にアナログのゲームやおもちゃを入れておくことが心の安定につながるなど、新たな発見に気付き、実りのある学習会になりました。生徒の感想の一部を紹介します。

- ・今日は「もしも自分だったら・・・」「自分がこんな立場だったら・・・」という普段ではあまり考えない立場で考察することで人間としても成長できた時間でした。災害はいつ起こるか分かりません。もし起きた時は若い力で、人々を助け、貢献出来るように日頃から備えていきたいです。(3年生)
- ・自分の意見とは異なる意見など、さまざまな考えが出てきたので、とても有意義な時間になりました。災害時、今日行ったような選択に迫られると思うので、今回の学習会を踏まえて行動したいと思いました。(2年生)
- ・チーム内の違う意見や、同じ答えでも自分と別の意見を聞いて良かった。もし本当に災害がおきて避難する時に戸惑ってしまわないように家族とどうするか話しておきたい。(1年生)



→生徒会執行部では2月9日(日)、羽後町活性化センターにて防災クロスロードと雪遊びを掛け合わせた「スノウX(クロス)ロード」というイベントを開催します。後日改めてお知らせ致します。

【秋田県の若者と地域をつなぐプロジェクト「IKKAKU HACK」事業】を活用